

国立大学法人愛媛大学 (所在地: 愛媛県松山市)

事業名 地域連携による訪問カレッジ・オープンカレッジ@愛媛大学

事業の趣旨・目的

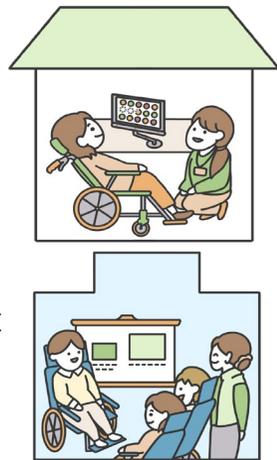
- ・重症心身障害児者等は、学校卒業後社会への移行期に入ると、就業を含めて「日中活動(特に生涯学習)の場」を見つけることが難しいという現状がある。
- ・これまで特別支援学校において積み重ねてきた学びの継続、また新しい学びの場やその機会の保証していくために、四国地区を中心に**個別の「訪問カレッジ」**及び**集団の「オープンカレッジ」**を実施する。
- ・生涯のライフステージにおいて、安心・安全に生活・学習ができる場(自宅や入所施設、病院等)での、安定した学習の機会整備を実現するために、四国内のコーディネーター、指導者、スタッフ養成を目指していく。

事業実施体制・連携先

- ・連携協議会: 先行実践NPO法人理事、当事者親の会会長、カレッジ生通院先病院長、医師、地域相談支援センター相談員、市生涯学習センター所長、大学教員等、15名で構成
- ・専任コーディネーター等: 博士課程において、障害児者の権利、障害学、社会教育等の研究を行い、高い専門性を有する者を指名。公認心理師。ICTサポートセンター相談員
- ・主な連携先: 愛媛県(教育委員会、障がい福祉課、まなび推進課)、松山市教育委員会、久万高原町教育委員会、先行実践NPO法人、カレッジ生通院・入所先病院、当事者親の会等

事業内容

- ・**訪問カレッジ**の実施
 - ・音楽、制作、読書等、利用者(以下、カレッジ生)の希望に応じた学習内容。ICT機器(スイッチや視線入力装置等)を用いた取り組み。
 - ・自治体と連携したオンラインコンテンツ作り 等を実施する。
- ・**オープンカレッジ**の実施
 - ・県内外の様々な団体と協力し、体験型のオープンカレッジを複数回実施する。1) 遠足のようなおでかけ系、2) ライフスキルの向上や自己実現、生活の質の向上をめざしたおしゃれ・身だしなみ講座、3) 美術館鑑賞等。**外出が難しいカレッジ生の参加を考慮し、分身ロボットの利用や360度カメラ等を活用し、イマーシブなオンライン参加も可能なハイブリット型で実施。**
 - ・カレッジ生の活動発表の場として、「共に学び、生きる共生社会コンファレンス まるのつどい」2回開催予定である。一般来場者の参加を促進し、交流の場の保障及び、重症心身障害者等の生涯学習の理解・啓発の場となるよう、大学のオープンキャンパス・大学祭と同日に愛媛大学にて開催する。
- ・令和4年度県内に新設された「愛媛県障がい者ICTサポートセンター」と協働し、**ICT機器を活用した学びの提供を実施する。**
- ・自治体と連携した施設見学の**オンラインコンテンツ作り**を実施する。
- ・オンラインでの**スタッフ養成講座**をの開講を随時行うとともに、病院や入所施設、学校等中間支援者向けの研修等も積極的に実施する。



事業終了後の目指す方向性

- ・ボランティアの養成やSNSを通じた理解啓発、コンファレンスの実施等を通し、訪問カレッジ・オープンカレッジの取り組みが地域に根付いていくこと。
- ・重症心身障害者の学びのニーズが可視化され、重症心身障害児者が生涯のライフステージにおいて、安心・安全に学習に取り組むことができる、多様な学習活動の場作りにつながっていくこと。

その他

詳細は、「障害者の生涯学習支援」HP
またはInstagram、研究室Facebookページを
ご覧ください。

愛媛大学 教育学部 荻田 知則研究室
HP https://ehimeuniv-cie.jp/syogai_gakusyuu/



HP



Instagram



Facebook